



2016年4月

最新ニュース



お客様によるソフトウェア定義型セキュア ネットワークの習熟を支援

アジア太平洋地域パートナー&アライアンス担当 VP のミッチ・ルイスが、メッセージとともにジュニパーの新セキュリティ担当 CTO ケビン・ウォーカーをパートナーの皆様にご紹介します。ケビン・ウォーカーは、セキュリティの重要な一角を担うネットワークについてお客様の啓蒙活動に力を入れています。

～パートナーの皆様へ～

ジュニパーでは、ネットワークがあらゆる企業の可能性を引き出す鍵となり、大切な資産を守る要であると確信しております。これこそが当社のソフトウェア定義型セキュア ネットワーク (SDSN) 戦略であり、早くも業界のキーパーソンから注目を浴びています。

先ごろチャンネル情報専門サイト「[Channelnomics](#)」が SDSN について、ジュニパーの新セキュリティ CTO、ケビン・ウォーカーにインタビューしました。その中でウォーカーは「ネットワーク上のあらゆるデバイスがセキュリティに能動的に関わるなど、これまでとはコンセプトが根本的に変わるため、お客様には一定の習熟期間が必要です。言い換えれば、そこにパートナー様のビジネスチャンスと課題が生まれることとなります」と述べています。

当社では、SDSN のフレームワークを生かし、セキュリティ製品 (SRX シリーズ、Security Director、Contrail、Sky Advanced Threat Prevention) にスイッチやルーターを組み合わせるネットワーク全体での検知・エンフォースメントを実行する方法をお客様にご紹介しています。推奨事項については解説文書「[Positioning Juniper Network Security](#)」がダウンロード可能です。その他の資料については、本ニュースレターのセキュリティ欄をご覧ください。

『[Network World](#)』の記事では、ウォーカーは当社のセキュリティ エコシステムにご参加いただくパートナー様やサードパーティ各社のビジネスチャンスにも触れています。

また、右記の[ビデオ](#)では、セキュリティ CTO としての役割のほか、前職であるウォルマート Web サイトの CISO としての経験を含むこれまでの職歴などを説明しています。

これらの情報が皆様の販売活動で微細ながらもお役に立てれば幸いです。

アジア太平洋地域パートナー&アライアンス担当 VP  
ミッチ・ルイス





### ジュニパーと **Lenovo**、グローバルな戦略提携を結び、次世代データセンター向けソリューションの開発へ

このたびジュニパーと **Lenovo** は**グローバルな戦略提携**を締結いたしました。ジュニパーの執行副社長・最高顧客責任者のビンス・モリナーロは、[自身のブログ「New Network」への投稿](#)でこのように述べています。

「ネットワーキングのビジネスチャンスは拡大しており、特に中国などの国々を中心に今後も需要の伸びが予想されています。今回の **Lenovo** との提携を通じて両社の製品・技術の強みを生かした相乗効果を追求し、エンタープライズ環境や **Web** スケールのお客様を対象に、次世代型のコンバージドデータセンター、ハイパーコンバージドデータセンター、ハイパースケールデータセンターのインフラ構築ソリューションの開発に取り組んでまいります」。

モリナーロは同ブログ記事で次の計画を掲げています。

- **Lenovo RackSwitch** のほか、**Lenovo BladeCenter** や **Flex Systems** 向けのスイッチなど、**Lenovo** の現行のデータセンタースイッチ製品を補完する形で、当社の多彩な **ToR** スイッチや **Spine** スイッチを提供します。
- アクセスレイヤーからコアネットワークまでカバーするシンプルなネットワークアーキテクチャで協業し、**Lenovo xClarity**、**Juniper Networks Contrail**、その他のソフトウェアソリューションを活用して複数スイッチのオーケストレーションや管理を一元的に実行可能な環境を実現します。
- 将来のデータセンター向けソリューション開発に向けて、**GTM** や各種製品で **Lenovo** と提携し、**Lenovo** のクラス最高水準のコンバージド製品・ハイパーコンバージド製品を拡充します。手始めに **SDN** での協業や **Lenovo** のコンバージドインフラシステム上での **Contrail** のサポートから着手します。
- 中国市場における **Lenovo** の強みや知名度を生かし、中国のサービスプロバイダ業界や **Web 2.0** 系企業への浸透を図ります。

さらにモリナーロは次のように説明します。

「お客様がデータセンター用インフラを強化する際の満足度をできる限り高めることが私たちの目標です。今回の提携でデータセンターの自動化機能やワークロードのオーケストレーション機能が強化されるため、お客様が高度なセキュアネットワーク環境で必要に応じていつでも拡張・増強を実現できるようになると期待しています。業界トップクラスの幅広い製品群とのシームレスな相互運用性やインテグレーションを確保し、オープン仕様に基づくネットワーク構築をめざします。また、事業活動の世界展開を進め、お客様の所在地がどこであっても手厚いサポートが可能な体制を実現します」。

最後にモリナーロは次のように締めくくっています。

「今回の提携は、データセンター用インフラのイノベーションに向けて、情熱、ゴール、使命感を共有する両社が手を組んだ結果にほかなりません。Lenovo との関係を誇りに思うと同時に、中国を始め、世界各地で私たちの前に広がる可能性に大きな期待を抱いています」。

## セキュリティ関連のニュース・資料



ソフトウェア定義型セキュア ネットワークの有効性を訴求して販売に活かす各種資料

ジュニパーは先の RSA カンファレンスで、当社の[ソフトウェア定義型セキュア ネットワーク \(SDSN\)](#) によるネットワーク セキュリティの進化について、独自のビジョンを発表しました。この SDSN は、当社のソフトウェア資産やクラウド資産を生かした独自のアプローチです。ジュニパーの SDSN は、[Sky Advanced Threat Prevention](#)、[Spotlight Secure](#)、新型の Junos Space [Security Director](#)、セキュリティ ポリシー マネージャーで構成されます。また、サービス ゲートウェイである SRX シリーズのハードウェアや、その仮想版である vSRX も構成要素として、検知やエンフォースメントの強化、ネットワーク インフラ全体でのポリシー統一に利用されます。

### ジュニパー マーケティング コンシェルジュで SDSN 認知度アップ キャンペーンのご利用を

今月、当社のセキュア ネットワーク ソリューションの認知度アップに向け、ソーシャルとデジタルメディアのキャンペーンをグローバル規模で実施します。この活動を支援し、パートナー様から当社の新セキュリティ戦略をお客様に紹介していただくため、JMC 上で新たに ソフトウェア定義型セキュア ネットワーク認知度アップ キャンペーンを計画しました。本キャンペーンは、共同ブランド化対応のメール 2 種類と複数のソーシャルメディアに対応した投稿で構成されており、お客様を [共同ブランドのランディング ページ](#) に誘導します。ランディング ページでは、ビデオ、Gartner のレポートや IDC のホワイトペーパーなどが用意されます。

#### 本キャンペーンの狙い

- セキュア ネットワーク分野でのジュニパーの技術力の高さをアピールします。
  - Juniper Security Director や Juniper Sky Advanced Threat Protection でネットワークを総合的に可視化し、ネットワーク全体のセキュリティ確保と迅速な脅威阻止を実現できる点を訴求します。
  - SRX のアップグレード、[ScreenOS から SRX への移行](#)、既存ネットワークの増強を検討中のお客様との商談のきっかけづくりに活用します。
- 本キャンペーンに続いて、「Next Generation Security」、「[Secure Retail](#)」、「DC/Cloud Security」、「[Mid Market Solutions: Simpler. Safer. Juniper](#)」キャンペーンなど、エンタープライズ向けやキャンパス環境向けのセキュア ネットワーク ソリューションに関する他の JMC キャンペーンを実施します。

その他の SDSN 関連資料については、以下の各種資料をご覧ください。

- [SDSN キャンペーン レファレンス ガイド](#)

- [セキュリティパートナー アクティベーションキット](#)
- [セキュリティソリューションページ](#) (パートナー センター内)
- 「[ジュニパーのネットワーク セキュリティのポジショニング](#)」  
(パートナー様向けプレゼンテーション) と  
「[ソフトウェア定義型セキュア ネットワーク](#)」 (お客様へのご紹介用スライド集)

● **Podcast :**

[ジュニパーネットワークス 2016 セキュリティ ビジョンおよびキャンペーン](#)について  
ジェニファー・ブラットニックが語ります。目の前の課題に関する質問に回答するほか、  
販売担当者がセキュリティ製品のポジショニングを実施する際にお客様に確認しておくべき  
事項のアドバイス、導入反対に遭った場合の上手な対処法を紹介します。さらに、  
ひとりでも多くのジュニパーファンを作り出そうと呼びかける内容となっています。

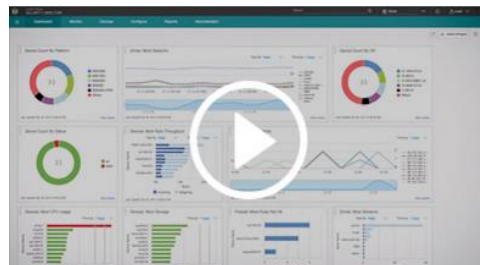
● **Juniper.net の新コンテンツ :**

キャンパス環境、支店環境、データセンター環境向けのセキュリティ ソリューションの  
詳細については、[セキュリティ ページ](#)をご覧ください。

### Junos Space Security Director 最新リリース登場、セキュリティ運用がさらにわかりやすく

Junos Space [Security Director](#) のリリース 15.2R は、新たなルック&フィールを採用、ユーザ  
ビリティを向上させ、最新の Web 技術を新たに搭載しています。新しい GUI では、基盤となる  
Junos Space プラットフォームからの独立部分を増やすことで、セキュリティの設計、分析、運  
用の各担当者がセキュリティ業務に専念できるようになりました。

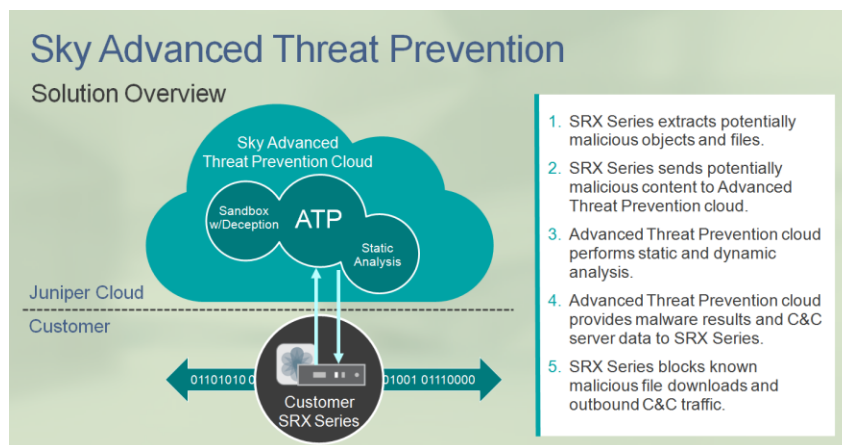
今回、お客様にご紹介いただくための 2 分間の  
[Security Director 解説ビデオ](#)が完成しました。  
また、上記記事で取り上げた販売・マーケティング資  
料も併せてご活用ください。



### Sky Advanced Threat Prevention を学ぶ： クラウドからのマルウェア防御

Sky Advanced Threat Prevention (Sky ATP) は、クラウドによる高度な防御機能、受発信トラ  
フィックや危険化の指標のスキャンニングにより、巧妙なゼロデイ攻撃や未知の脅威からネットワ  
ークを守ります。

[4月のセキュリティ Web キャスト](#)の オンデマンド配信が始まりました。ジュニパーSRX シリー  
ズ ファイアウォールと関係する最新のクラウド型サービスの詳細を解説します。



#### 最近のセキュリティ Web キャストのシリーズ物

- [Sky Advanced Threat Prevention](#)
- [ジュニパー セキュリティ ビジョン 2016](#)
- [パートナー様が抱える課題の考察：ジュニパーのセキュリティソリューションによる課題克服の成功術](#)
- [ジュニパーのエンタープライズ向けネットワークセキュリティソリューションの販売チャンスの見極めと製品ポジショニング](#)
- [ファイアウォール管理の新たな未来：Junos Space Security Director](#)
- [Juniper Networks vSRX—業界最速の仮想ファイアウォール](#)



#### その他のセキュリティ関連資料

- [ジュニパー ネットワーク セキュリティのポジショニング](#)  
※ソフトウェア定義型セキュア ネットワークに対するジュニパーのビジョンを含むスライド集
- [パートナーセンターのセキュリティページ](#)
- [セキュリティパートナーアクティベーションキット](#)
- [ジュニパー ファイアウォール移行クラウドツール](#)
- [ScreenOS から SRX への移行促進プログラム](#)

#### サービス プロバイダ関連のニュース・資料

##### vMX の導入を支援する新刊書

仮想 MX について詳しく解説する Day One シリーズの新刊『Day One: vMX Up and Running』が登場しました。著者はジュニパー アンバサダーのマット・ディナム。vMX を現行ネットワークに 1 日で組み込む際の基盤として、ラボ環境で vMX を運用するためのチュートリアルです。





## BTI 買収が完了、データセンター相互接続（DCI）とメトロネットワーク向けに新たな光統合ソリューションを発表

長らく IP と光のトランスポートが分離されてきましたが、ジュニパーがこの橋渡し役を担い、パフォーマンスの向上、あらゆるネットワーク レイヤーの情報取得・可視化を進めて、トラフィック制御の強化、拡張性向上、効率化を実現します。このたび Junos Space [Connectivity Services Director](#) の可視化、制御、管理の範囲が IP レイヤーにとどまらず、光レイヤーにまで広がり、設定、障害、パフォーマンスの統合管理が可能になりました。

今回制作した[短編ビデオ](#)は、Junos Space Management Application の 1 つである Connectivity Services Director で IP レイヤーと光レイヤーの管理を一元化し、OSS/BSS プラットフォームや SDN コントローラ（Juniper Networks NorthStar Controller など）との統合について解説します。



### 光コヒーレント DWDM インターフェイス カードで光レイヤーと IP/MPLS レイヤーを統合

パケット トランスポート ルーター「PTX3000」向けの新ライン カード、パケット トランスポート ルーター「PTX5000」向けの業界初1TBコヒーレントDWDM（高密度波長多重）ライン カード、さらに3Dユニバーサルエッジルーター向け「MXシリーズ」向けの高度なプログラミングに対応したコヒーレント100GbE DWDMインターフェイス カードで、多階層SDN制御とマルチベンダー間の相互運用性を実現します。

### 多階層 SDN プログラマビリティ

また、ジュニパーは、Junos OS と NorthStar Controller 向けの多階層 SDN プログラマビリティの強化も発表しました。PTX シリーズと MX シリーズのルーターで、統合パケット光レイヤーのトラフィックを自動化します。

### BTI Systems 買収で引き続き統合を推進

ジュニパーの製品マーケティング担当取締役ドニエル・ジョーンズ・ウィリアムズは [買収完了について取り上げた Podcast 番組](#) で次のように述べています。「現在、あらゆる WAN-SDN 製品を対象とする総合的なサポート体制を確立しています。これまでジュニパーは、BTI Systems のソリューションの統合を積極的に進めてきましたが、4月1日に買収が完了し、正式にジュニパー傘下となりました。広帯域メトロ DCI ネットワーキング アプリケーション用のパケット光プラットフォーム「Juniper BTI7800」は、高効率を追求したオープン仕様の自動 SDN 制御プラットフォームで、相互接続機能を 19Tbps 以上に拡張可能です」

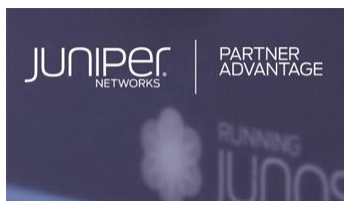
お客様のご要望に応じていきたいと語るドニエル・ジョーンズ・ウィリアムズは、「SDN 制御によるプラグ&プレイのオープンなエコシステムを構築し、IP ネットワークと光ネットワークに

またがって真の可視化を実現してネットワーク全体での IP サービスを最適化」するとの方針を掲げています。

#### その他の情報

- [光関連の発表ページ](#) (Juniper.net 内)
- 発表関連のブログ記事 :  
[壁を打ち破る: 光トランスポートの自動化・IP ネットワークとの統合](#) (マスム・ミール)
- [パートナー関連 FAQ](#)
- [発表関連の Podcast](#) (ドニエル・ウィリアムズ、6 分間)
- ブログ : [SUNET: 100GbE コンバージド光 IP ネットワークに効率的に拡張](#)  
(パー・ニーレン)
- [PTX シリーズ製品ページ](#)

#### パートナー プログラム関連のニュース



#### Select パートナー様、Elite パートナー様の JPA ステータス更新のお知らせ

内容を一新した「[ジュニパー パートナー アドバンテージ](#)」(JPA) プログラムの要件を満たしている **Select** パートナー様、**Elite** パートナー様のステータス更新は **2016 年 7 月 31 日** が締め切りとなっています。更新手続きをどうぞお忘れなく。

昨年の JPA 関連の発表の中で、チャンピオン プログラム要件について締め切り時期を **2015 年 12 月 31 日** と **2016 年 7 月 31 日** とする 2 段階制を採用しました。7 月 31 日から **Select** パートナー様、**Elite** パートナー様はチャンピオン 1 名ごとの販売実績の条件が変わり、各製品ラインの実績数が 2 件となります。

ビジネス拡大のためのパートナー戦略の一環として、**2015 年下期** から **Select** および **Elite** のパートナー様の特典拡充と要件の強化を実施します。まず **Select** パートナー様の特典が拡充され、対象となる **Select** パートナー様ならびに **Elite** パートナー様は、**Base** 製品のインセンティブ リベートと **コマーシャル アクセラレータ** リベートにご参加いただけることになりました。さらに、四半期別インセンティブ プログラムと四半期ごとの成果に対する **コンシステンシー リワード** に半期目標値が新たに導入されました。

サポート サービス専門の **Elite** パートナー様の場合、成果目標達成時に四半期リベートの対象となります。また、パートナー様のセールスご担当者が新規ユーザーに製品を販売された場合、ご担当者へのインセンティブも用意しています。詳細については、[パートナー センターの JPA ページ](#)をご覧ください。

**2016 年 7 月 31 日を過ぎた後、**

**Select および Elite レベルのステータスをご継続いただくための要件**

#### 売り上げ要件

- 弊社営業担当までお問い合わせください。

### 「チャンピオン」 トレーニング完了

- **Select** パートナー様：イノベイティブ チャンピオン 2名
- **Elite** パートナー様：インジニアス チャンピオン 2名
- **Select** および **Elite** パートナー様：販売対象製品ラインごとにチャンピオン販売実績 2件  
(2015年12月31日までの要件は1件でしたが、今回要件が引き上げられました)

### Elite パートナー様のサービス スペシャリスト要件

- 製品専門分野承認の完了

### JPA 参加に関する情報源・お問い合わせ先

- [JPA プログラム](#)の情報、特典、要件
- パートナー様担当アカウント マネージャーまたはディストリビュータ
- [ジュニパー プログラム サポート チーム](#)



Unite クラウド対応エンタープライズ製品、SDN/NFV 技術、Terrapin Systems のジュニパー製品販売成功事例を紹介するビデオ

### Unite クラウド対応エンタープライズ

この IDEAS/Connected イベント レポートの [ビデオ](#)では、クラウド&エンタープライズ製品マーケティング担当 VP、ジェニファー・ブラットニックがジュニパーの [Unite クラウド対応エンタープライズ](#)によるキャンパス ネットワークや支店ネットワークの刷新について解説します。

Junos Fusion 技術を生かしてエンタープライズ ネットワークの簡素化・高信頼化を実現する Unite の機能に迫ります。



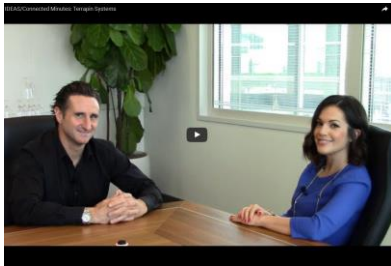
### SDN/NFV 技術

サービス プロバイダ製品マーケティング担当 VP、ポール・オブシトニックが出演、[SDN と NFV](#) を使って成長と収益力を向上させるには、大局的視点に立って、小規模から始め、最良の技術を活用することが大切だとアドバイスしています。





## Terrapin Systems



[Terrapin Systems](#) の CEO、クリス・ベセラ氏がお客様の抱えている課題、ジュニパーのセキュリティ技術で課題を克服する手法などを紹介します。

### 過去の IDEAS/Connected イベント レポート

- [ジュニパー ネットワークス ラーニング アカデミー](#) :

「ジュニパー パートナー アドバンテージ」プログラムの重要な柱に位置付けられる [ラーニング アカデミー](#)。トレーニングセッションやオンラインセミナー、バーチャルラボなど同アカデミーが提供する各種機会を通じてパートナー様が得られるメリットについて、IDEAS/Connected イベント レポートのインタビューを通じてラーニング アカデミーのテクニカルトレーニング ディレクター、エイミー・ニーマイヤーが解説します。

- [Social Media Center](#) :

Social Rep の創業者で CEO のクリス・ケントン氏は、同社独自のソーシャルメディアシンジケーション（配信）ツール「[Social Media Center](#)」について解説します。ジュニパー マーケティング コンシェルジュで入手可能な [Social Media Center](#) は、パートナー様のソーシャル活用による売上アップを支援します。見込み客獲得ツールなど新機能の追加も予定されています。ソーシャル通になるためのヒントがたっぷり詰まった、このビデオ。どうぞお見逃しなく。

- [Juniper Financial Services](#) :

[Juniper Financial Services](#) マネージング ディレクターのマイケル・リーブシュがリースと購入のメリット&デメリット、バンドルセール、JFS の資料を活用した商談成功術などを解説します。

- [米国マイアミで開催された IDEAS/Connected のイベント レポート](#) :

アンドレア・ジャラミロが米国マイアミで開催された IDEAS/Connected 2016 の印象や見どころをパートナー様に聞きました。なお、パートナー責任者のマット・ハーレーが自身のブログ「[Partner Watch](#)」に同イベントのハイライト ([1 日目](#)、[2 日目](#)) をまとめています。併せてご覧ください。

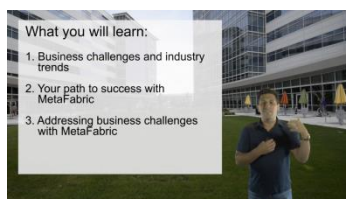
- [Comcast Business Services Program](#) :

クラウドのビジネス活用に、柔軟な帯域増強機能が必要なお客様にとって、Comcast の通信サービスはさまざまなメリットがあります。こうしたメリットについて、Comcast の VP、クレイグ・シュラグバウム氏が解説します。

ジュニパーの[ケーブル業界向けサービス プログラム](#)については、パートナー センターの情報をご覧ください。

- MetaFabric アーキテクチャ、Contrail、QFX シリーズを活用して、シンプルさを追求したプラグ&プレイ方式の定義済みデータセンターを実現する「**Converged Stack**」の魅力について、[FusionStorm](#)、[InterCloud](#)、[Redapt](#) の各社の役員が語ります。また、ジュニパーのパートナー責任者、マット・ハーレーは自身の[ブログにスタック関連の記事を投稿](#)し、そこに秘められたビジネスチャンスについてまとめています。

## ラーニング アカデミー関連のニュース



### MetaFabric アーキテクチャに関するコース「**Designing Simple, Open, and Smart Data Centers** (シンプル、オープン、スマートなデータセンター構築)」

機動性に優れ、オープンでシンプルなネットワーク構築を可能にするジュニパーの MetaFabric アーキテクチャ。環境の変化にも、的確な判断で常に先回りして適応できるようになります。また、運用環境の導入、管理、統合、拡張といった作業も円滑に進められるメリットがあります。MetaFabric アーキテクチャに関する 6 つのモジュールで構成されるコース「[Designing Simple, Open, and Smart Data Centers](#) (シンプル、オープン、スマートなデータセンター構築)」では、MetaFabric アーキテクチャの概要、今日の企業が抱える課題の解決方法などを解説します。また、データセンター アーキテクチャ、最新のネットワーク トポロジー、そしてこれらをサポートするジュニパー製品などについての再確認も兼ねた学習が可能です。

さらに、Python (Py-Ez)、Puppet、OpenStack などオーケストレーションや自動化に役立つツールやプラットフォームを検討します。続いて、分析エンジンでネットワークデータの遠隔モニタリング、パケットのインスペクション・分析、アプリケーションのパフォーマンス管理を始め、運用の最適化や新たな収益機会の見極めに有益なフィードバックの獲得方法について考察します。また、Contrail Cloud や VMware の NSX プラットフォームを使った SDN や NFV との統合を簡素化するモジュールもあります。高度なセキュリティやネットワーク全体でのセキュリティ情報の活用といった最新のデータセンターならではの特長について学ぶことができます。